

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施事業 効果検証シート

NO	交付対象事業の名称		事業の目的				
15	医療従事者、介護・障がい施設職員等支援事業		新型コロナウイルス感染症が拡大する中、医療、介護施設及び障がい者福祉施設の現場で働くかたは、職場及び日常生活においても感染症対策の徹底が求められる等厳しい状況にあることから、町内の医療、介護施設及び障がい者福祉施設に勤務されているかたに町商工会商品券を支給し支援する。				
	事業開始	事業終期					
	R2.6	R2.8					
実施事業名・担当部署			総事業費	うち、交付金充当	補助・単独	補助対象事業費	備考
医療従事者、介護・障がい施設職員等支援事業		健康介護課 健康推進係 (実務担当：介護高齢係)	2,305,000	2,305,000	単独	—	
合計			2,305,000	2,305,000			単位 (円)
事業の実績	(1) 感染症予防対策費支給事業：1,070,000円 ア 医療等サービス（診療所、薬局、介護サービス事業者及び指定障害福祉サービス事業者）19か所：950,000円（1か所当たり50,000円） イ 医療等サービス（通所又は訪問系のサービス事業者）4か所：120,000円（1か所当たり30,000円） (2) 医療従事者、介護・障がい者福祉施設職員等支援事業：2,305,000円 ア 医療等サービス従事者（医療サービス有資格者）69名：690,000円（1名当たり町商工会商品券10,000円） イ 医療等サービス従事者（医療サービス有資格者以外）以外323名：1,615,000円（1名当たり町商工会商品券5,000円）						
事業の効果	町内全ての医療・介護・福祉サービス機関並びにそこで勤務する医療従事者及び介護・障がい施設職員に支援金等を交付することで、新型コロナウイルス感染症に直面することによる心身の労苦への慰労ができた。また、町内在住の医療職及び介護・福祉職が約6割であったことが把握でき、今後の医療介護従事者の確保及び災害等対策での活用といった新たな課題に対する情報収集ができた。						

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施事業 効果検証シート

NO	交付対象事業の名称		事業の目的				
16	感染症予防対策費支給事業		感染症予防対策費として、町内の医療・介護・障がい法人等へ対策費を支給する。				
	事業開始	事業終期					
	R2.6	R2.8					
実施事業名・担当部署			総事業費	うち、交付金充当	補助・単独	補助対象事業費	備考
感染症予防対策費支給事業		健康介護課 健康推進係 (実務担当：介護高齢係)	1,070,000	1,070,000	単独	—	
合計			1,070,000	1,070,000			単位 (円)
事業の実績	感染症予防対策費支給事業：1,070,000円 (1) 医療等サービス（診療所、薬局、介護サービス事業者及び指定障害福祉サービス事業者）19か所：950,000円（1か所当たり50,000円） (2) 医療等サービス（通所又は訪問系のサービス事業者）4か所：120,000円（1か所当たり30,000円）						
事業の効果	町内全ての医療・介護・福祉サービス機関に支援金を交付することで、新型コロナウイルス感染症に直面することによる心身の労苦への慰労ができた。また、それらの機関との面識ができ、今後の医療介護従事者の確保及び災害等対策での活用といった新たな課題に対する情報収集ができた。						

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施事業 効果検証シート

NO	交付対象事業の名称		事業の目的							
17	邑楽館林医療事務組合公立館林厚生病院事業会計操出		新型コロナウイルス感染症患者を受け入れた病院の職員が3月24日に新型コロナウイルス感染症に感染したため、診療を一時休止し、感染防止対策を行ったことに要する経費を支援する。							
	事業開始	事業終期								
	R2.10	R2.11								
実施事業名・担当部署			総事業費	うち、交付金充当	補助・単独	補助対象事業費	備考			
邑楽館林医療事務組合公立館林厚生病院事業会計操出		健康介護課 健康推進係	2,300,000	2,300,000	単独	-				
合計			2,300,000	2,300,000			単位 (円)			
事業の実績	減収分2,300,000円									
事業の効果	診療休止期間における減収相当額の一部を負担し、邑楽館林地域の基幹病院である公立館林厚生病院の医療体制を維持できる支援を行った。									

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施事業 効果検証シート

NO	交付対象事業の名称		事業の目的				
18	感染症対策用備蓄品整備事業		新型コロナウイルス感染症対策として、使用量の増加が見込まれるサージカルガウン、フェイスシールド、アルコール消毒剤等の感染防止のための備品を追加整備する。また、温度測定精度の高いサーマルカメラをイベント会場等に設置し、非接触で発熱者を検知できる体制を整備する。※同時に最大20人程度の体表面温を測定可能。				
	事業開始	事業終期					
	R2.9	R3.3					
実施事業名・担当部署			総事業費	うち、交付金充当	補助・単独	補助対象事業費	備考
感染症対策用備蓄品整備事業		健康介護課 健康推進係	2,205,720	2,205,720	単独	-	
合計			2,205,720	2,205,720			単位(円)
事業の実績	AIサーマルカメラ一式、マスク120,000枚、手指消毒剤400本、サージカルガウン500枚、ディスポグローブ1,000枚、シューズカバー500枚、アルコール含有綿400枚、サージカルキャップ500枚、フェイスシールド500枚、ペーパータオル12箱(200枚入り/40パック/箱)、次亜塩素酸ナトリウム液48本						
事業の効果	手指消毒剤等を整備し平時の感染症予防対策の充実を図ると共に、一度に多くの人が集まる町行事を実施する際にサーマルカメラを設置し、短時間で効率的な感染予防対策を実施した。						

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施事業 効果検証シート

NO	交付対象事業の名称		事業の目的				
19	感染症対策事業		新型コロナウイルス感染症予防及び感染拡大防止のため、町民、医療機関、福祉施設等に対し、マスクを支給する。				
	事業開始	事業終期					
	R2.4	R2.5					
実施事業名・担当課			総事業費	うち、交付金充当	補助・単独	補助対象事業費	備考
	感染症対策事業	健康介護課 健康推進係	4,543,000	4,543,000	単独	—	
		合計	4,543,000	4,543,000			単位(円)
事業の実績	配布枚数 77,500枚 内訳 16歳以上12,960人及び小中学生1,042人に一人5枚ずつ計70,010枚 保育園1,400枚、薬剤師会80枚、柔道整復師会120枚、介護施設1,440枚、歯科医院250枚、医師会3,000枚、公立館林厚生病院1,200枚						
事業の効果	マスクの価格が急騰し入手が困難な時期に町民及び関係機関にマスクを配布し、町民の不安を軽減し併せて手作りマスクの作成等感染予防対策の徹底について普及啓発を行い、感染症予防対策につなげた。						

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施事業 効果検証シート

NO	交付対象事業の名称		事業の目的				
20	任意インフルエンザ予防接種費用助成事業		季節性インフルエンザと新型コロナウイルス感染症の同時流行を防止することを目的に、任意でインフルエンザ予防接種を受ける方に対し、接種費用の一部を助成する。				
	事業開始	事業終期					
	R2.10	R3.2					
実施事業名・担当部署			総事業費	うち、交付金充当	補助・単独	補助対象事業費	備考
任意インフルエンザ予防接種費用助成事業		健康介護課 健康推進係	558,735	558,735	単独	-	
合計			558,735	558,735			単位 (円)
事業の実績	対象者 956人 接種者 311人 内 訳 (妊婦) 11人/30人、(幼児) 181人/477人、(小1~2年生) 67人/192人、(中3) 25人/119人、(高3) 27人/138人						
事業の効果	町内の保育園及び小中学校、近隣の高校において、インフルエンザ発生による学級閉鎖の報告は聞かれず、新型コロナウイルス感染症と季節性インフルエンザの同時流行はなかった。						